

総合整備計画書

(第 4 次変更)

岐阜県中津川市北部辺地
(辺地の人口 665 人 面積 19.1 ㎢)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

中津川市加子母字 杉ヶ平、アハラ、中筋、起シ、上下島、下モ木戸、池ノ上、牧、大沼、花ノ木、池ノ森、森ノ外、山木戸、堂垣戸、田尻、神ノ木、洞、西、西下モ屋、下モ屋、小郷東、小郷西、上小郷西、下小郷西、小和知野、起垣戸、神田向、辻、小松屋、小立、辻屋、寄木、中畑、室屋、島、溝畑、石飛、籠藪、森、横井、岩屋、谷向、稲場、鎌井野、野尻、浅島、生湯、山下、小和知東、小和知西

(2) 地域の中心の位置

中津川市加子母字小立 1450 番地 1

(3) 辺地度点数 101 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

北部辺地は、中津川市加子母地区の最北端に位置し、国道 257 号沿いに 2 つの集落からなり、北から南へ複雑に傾斜した地形に家屋が点在しています。また、地域の最北端に位置するため、学校施設、公共施設、医療施設などにも遠く、不便な状況となっています。

この地域は、飛騨牛や夏秋トマト、東濃栓などを産出しており、農林業が盛んです。地域の農業用水路や防災減災を担っている防災ダムの施設に経年劣化が見られ、機能低下が生じています。また、林道の路面状況が悪く木材の搬出に支障をきたしています。

このため、持続可能な営農に向けた農業用水路の改修や、地域の防災減災対策として防災ダムの設備を更新し機能強化するとともに、木材の搬出に必要な林道を改良します。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 7 年度まで 5 年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
農業用水路	岐阜県	(50,650)	21,100	29,550	29,500
防災ダム	岐阜県	(98,200)		98,200	78,500
林道	中津川市	(25,000)	12,500	12,500	12,500
合 計		(173,850)	33,600	140,250	120,500

(注) () は全体事業費

当初計画策定 令和 3 年 3 月 26 日
第 1 次変更計画策定 令和 4 年 3 月 29 日
第 2 次変更計画策定 令和 5 年 3 月 28 日
第 3 次変更計画策定 令和 6 年 3 月 27 日
第 4 次変更計画策定 令和 7 年 1 月 7 日